

## 引用参考文献

※著者五十音順

- 蘆田伊人編二九六八『大日本地誌大系 妻太後風土記』雄山閣・富田礼彦『妻太後風土記』(明治六年)
- 石川謙一〇一二『江馬氏城館跡出土墨書き師皿について』『飛驒の中世』第一二号
- 市木武雄編一九九三『梅花無尽藏注板』『続群書類從文完成会
- 伊野近富一九八七『かわらけ考』『京都府埋蔵文化財論集』第一集 財 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 伊野近富一九九五『土師器皿』『概説中世の土器・陶磁器』真陽社
- 伊野近富一九九六『中世土器の編年』(中)『京都府埋蔵文化財情報』第五九号 (付) 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 宇野隆夫・九八一『第四章遺物の考察』『京都大学埋蔵文化財調査報告2』京都大学埋蔵文化財調査研究センター
- 大下水〇一八『飛驒における中世山寺の空間構造について』『斐太記』平成二〇年秋季号
- 大下水〇一九〔第三章第一節 史跡江馬氏城館跡と韋松城跡の位置づけ』『飛驒市遺跡詳細分布調査報告 古川町・神岡町』飛驒市教育委員会
- 大下水〇一〇a〔第四章第一節 駿坂口遺跡・岩ヶ平城跡』江馬氏城館跡7・江馬氏城跡7・飛驒市教育委員会
- 大下水〇一〇b『史料紹介』高野山不動院所蔵『飛驒國過去帳』(二)『飛驒の中世』第一二号
- 大下水〇一二a『飛驒における武家拠点の変遷と小島・東町城下町の構造』中井均先生退職記念論集 城郭研究と考古学 サンライズ出版
- 大下水〇一二b『明治前期の地籍図からみる武家拠点周辺の空間構造』『飛驒市歴史・文化調査室報第3集』飛驒市教育委員会
- 大下水〇一二c『城館調査における赤色立体地図の活用について』『飛驒市調査事例から』『飛驒市歴史・文化調査室報第3集』飛驒市教育委員会
- 大下水〇一三d『飛驒北部における武家拠点周辺地域の構造と変遷』始小路・江馬から金森へ』『戦国・織田期の地域社会と城下町』戎光洋出版社
- 大下水〇一三e『史料紹介』高野山不動院所蔵『飛驒國過去帳』(二)『飛驒の中世』第一二号
- 大下水〇一三f『飛驒における武家拠点の形成・変容』(一六一七世紀を中心)『武家拠点史料集』『武家拠点史料集』(事務局)
- 大野政雄編一九七〇『飛驒國中案内』(上村木曾右衛門『飛驒國中案内』延享三年)
- 大平愛子一九九七『江馬氏下館跡周辺の近世村落の復原』『江馬氏城館跡III一下館跡南辺の調査』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究会
- 大平愛子一九九九『第三章第7節 発掘調査から明らかになつた下館跡』『神岡町史 通史編I』飛驒市教育委員会
- 大平愛子一〇一〇『第四章第7節 下館跡の遺構変遷』『江馬氏城館跡VI』飛驒市教育委員会
- 岡田芳郎・阿久根未志一九九三『現代』上巻 読み解き事典』柏書房
- 岡村利平編一九〇九『飛州志』住伊書店(長谷川忠嵩『飛州志』(享保年間)
- 神岡町一九七二『神岡町史』(史料編上巻)
- 神岡町一九七六『神岡町史』(史料編下巻)
- 神岡町一九八〇『神岡町史』(史料編別巻)
- 神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室一九九五『江馬氏城館跡』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室

神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室「一九九六『江馬氏城館跡Ⅱ』」神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室「一九九七『江馬氏城館跡Ⅲ』」神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
神岡町教育委員会「一九九八『江馬氏城館跡Ⅳ』」神岡町教育委員会  
神岡町教育委員会「一九九九『江馬氏城館跡Ⅴ』」神岡町教育委員会

川上賀一「一九九八『日本中世史の研究』(新訂)」中央公論美術出版

元興寺文化財研究所「一九八二『高野山発掘調査報告書』」元興寺文化財研究所

岐阜県「一九六九『岐阜県史』(史料編纂代・中世)」

岐阜県「一九七二『岐阜県史』(史料編纂代・中世)」

岐阜県「一九七三『岐阜県史』(史料編纂代・中世)」

岐阜県「一九九九『岐阜県史』(史料編纂代・中世補遺)」

岐阜県教育委員会「一〇五『岐阜県中世城跡総合調査報告書』」第四集(飛騨地区・補遺)

京都府教育厅文化財指導部財政保護課「一九八〇『埋蔵文化財発掘調査概報』(一九八〇一二)」京都府教育委員会

萬谷祐彦「一九七〇『中世江馬氏の研究』」

下呂市教育委員会「一〇四a『桜洞城跡発掘調査報告書』」

下呂市教育委員会「一〇四b『萩原諱謨城跡発掘調査報告書』」

下呂市教育委員会「一〇四c『飛騨から探る飛騨南部の戦国時代』」

下呂町「一九八六『飛騨下呂』(史料)」

小島道裕「一九九五『地籍図及び絵図による検討』『江馬氏城館跡』下館跡発掘調査報告書」神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室

小島道裕「一九九六『江馬氏下館と江馬氏―文献史料による考察』『江馬氏城館跡Ⅰ』」神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室

小島道裕「一九九八『文献史料による考察』(補足)『江馬氏城館跡Ⅳ』」神岡町教育委員会

小島道裕「一〇〇三『江馬氏館と江馬氏―室町期の人領主と館』『国立歴史民俗博物館研究報告』第一〇四集 国立歴史民俗博物館

小森義寛「〇〇五『京から出土する器の編年的研究』(有)京都編集所

財團法人群馬県埋蔵調査事業団「九五『内丘日向周遭跡』下高瀬寺山遺跡、下高瀬前田遺跡」財團法人群馬県埋蔵調査事業団

佐伯哲也「一〇〇六『公園整備前の東町城跡写真について』『濃飛史蹟』第八九号」岐阜県歴史資料保存協会

佐伯哲也「一〇一八『飛騨中世城郭図面集』桂書房

柴田忠太郎「一九三七『高原第三史』」

鈴柄俊夫「一九九九『中世村落・地域性の考古学的研究』」大丘社

千田嘉博「一九九五『江馬氏の山城』『江馬氏城館跡』」神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室

千田嘉博「二〇〇〇『畿農業城郭の形成』」東京大学出版会

- 高間徹一九九八「佐々成政の飛騨高原襲撃について」『飛騨春秋』四五〇号
- 高根市教育委員会二九八一「嶺上郡衛跡発掘調査概要・5」高根市教育委員会
- 高山市教育委員会二九八一五「高山市史 街道編(上)」
- 竹井英文二〇一六『史料紹介』石川県立図書館蔵(横山家士軍功書)「東北学院大学東北文化研究所紀要』四九号
- 竹内秀雄校訂一九七二『史料叢集 北野社家日記第三』群書類從充成会
- 竹内理三二九七八『増補續史料大成』第二十四卷(慈涼軒日錄四)臨川書店
- 田中琢・佐原真二〇〇二『日本考古学事典』三省堂
- 谷口研語二〇〇七『飛騨・木族 新人物往来社』
- 谷昌博二一九九一「金森氏の城と城下町」『飛騨・月刊金森史』飛騨古川金森史編さん委員会
- 東京大学史料編纂所一九九三二『大日本史料』(第十一編)之二十
- 中井淳史二〇一二『日本中世土師器の研究』中央公論美術出版
- 中井均・内堀信雄編二〇一九『東海の名城を歩く 岐阜編』吉川弘文館
- 中井均二〇二〇『高原調訪城を考る』(講張りから見た江馬氏館との関係)「令和二年度江馬氏城跡歴史講座記録・資料(飛騨市の文化財HP掲載)
- 波多野寛二〇一五『秘伝書を読む「作庭記」—寝殿造りの庭と文化』誠文堂新光社
- 飛騨市二〇一五「飛騨古川 歴史をみつめて」
- 飛騨市教育委員会二〇〇a『増島城跡』
- 飛騨市教育委員会二〇〇b『江馬氏城館跡VI』
- 飛騨市教育委員会二〇〇c『安藤江馬氏城館跡下館跡地区整備工事報告書』
- 飛騨市教育委員会二〇一八a『呂川城跡現地説明会資料』
- 飛騨市教育委員会二〇一八b『小島城跡現地説明会資料』
- 飛騨市教育委員会二〇一八c『東町城跡現地説明会資料』
- 飛騨市教育委員会二〇一九a『飛騨市内遺跡詳細分布調査報告書』
- 飛騨市教育委員会二〇一九b『安藤江馬氏城館跡・名勝江馬氏館跡庭園 保存活用計画書』
- 飛騨市教育委員会二〇一九d『野口城跡現地説明会資料』
- 飛騨市教育委員会二〇一九e『向小島城跡現地説明会資料』
- 飛騨市教育委員会二〇一〇a『江馬氏城館跡7・江馬氏殿遺跡』

飛驒市教育委員会(〇)〇・b「金松城跡現地見学会資料」

飛驒市教育委員会(〇)〇・c「山城跡現地見学会資料」

平川南(〇)一九「新しい古代史へ2 文字文化の広がり 東国・甲斐からよむ」

福井重治(〇)〇三「高山藩の郡奉行代官『郷土研究岐阜三〇周年記念叢書』」

藤田邦雄(〇)一九「土師器皿(かわらけ)は語る 平成三十年度環日本海文化交流史調査研究集会の成果から」『石川県埋蔵文化財情報』第四号 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター

古川町一九八二『古川町史』(史料編)

ふるさと神岡を語る会(〇)〇〇「神岡の地名(芝)」

堀洋岳(〇)一四「高山藩における「大代官」の管轄区分『濃飛史稿』一〇五号

堀洋岳(〇)一六「高麗郷における金森左京家領三千石の領域」『斐太紀』一五

前川要一九九一「近世城下町の成立」『郡市考学史の研究』柏書房

増尾伸一郎(〇)〇三「都城の鎮祭と(飛越) 祭儀の展開『環境と心性の歴史 下巻』勉誠出版

三上喜孝(〇)〇七「附章 山形市梅野木前1遺跡出土木簡『梅野木前1遺跡発掘調査報告書』」山形市教育委員会

水野正好一九八三「屋敷と愛蔵の安寧に『まじないの世界』『奈良大学学要』第二号 奈良大学

三好清超(〇)〇八「江馬氏下館跡(至所復元について)『研究事業報告(平成一九年度版)』岐阜県ミュージアムひだ

三好清超(〇)一二「江馬氏下館跡の発掘調査成果について』『遺跡学研究』第九号 日本遺跡学会

三好清超(〇)一五「出土遺物がみた江馬氏下館跡について』『飛驒の中世』第六号

三好清超(〇)一六「飛驒市神岡町殿子坂口における中世遺跡について』『飛驒の中世』第七号

三好清超(〇)一〇「第四章第節 高原警防城跡『江馬氏城跡跡7・江馬氏城跡』飛驒市教育委員会

三好清超(〇)一一「中世小倉跡出土する中世土器皿の編年試案『中井均先生退職記念論集』城郭研究と考古学』サンライズ出版

三好清超(〇)一二「a「姑小路氏閑進遺跡出土する中世土器皿の編年試案について』岐阜山城閣ケ原古墳発掘記念館連携イベント講演会資料(〇〇二年七月三二日)

三好清超(〇)一二「b「中世武家墓園と戦国の領地支配』江馬氏城跡新発見』

三好清超(〇)一二「c「飛騨山城跡考古学と歴史年代の再検討—京都を中心として』『飛騨城跡』第七号 織豊朝城郭研究会

森島康雄(〇)〇〇「織豊朝の基準資料と歴史年代の再検討—京都を中心として』『飛騨城跡』第七号 織豊朝城郭研究会

森島康雄(〇)一九「京都『平成三十一年度 環日本海文化交流史調査研究集会』北陸による近世成立期の土器・陶磁器採用』石川県埋蔵文化財センター

森田公誠(〇)一八「東大寺のなりたき』岩波新書

森本一雄一九八七『定本 飛驒の城』

門田誠一(〇)一「日本古民地における五方龍關係出土資料の史的背景』『佛教学系教文化ミュージアム研究紀要(八)』佛教学系教文化ミュージアム

山形県埋蔵文化財センター(〇)〇一「山形県埋蔵文化財センターワークショップ第一回調査報告書』山形市教育委員会

横田洋三(一九八二)「出土土師器皿編年試案『平安京跡研究調査報告書』第五幅 平安京左京五条二坊十五町』財团法人土良氏学協会

鹿王院文書研究会(〇)〇〇「鹿王院文書の研究』思文閣出版

江馬氏城館跡調査成果報告会&歴史マンガPRイベント



# 天地を 翔ける

## 江馬氏城館跡のすべて

江馬氏の調査の歩みを見つめ直し、  
これからを考える

下駄跡・高麗製城跡など、飛驒を代表する中世遺跡

「江馬氏城跡調査」  
その調査実績を総括する「江馬氏活け」の一冊です。

これまでおこなわれた調査・整備について、飛騨市学芸員

3名が発表し、その歴史的な価値を再確認します。  
さらに各調査結果をい視点で面的に捉え、江馬氏の

生きた中世高麗郷の実態に迫ります。

また、江馬氏の歴史の知名度アップを目指して作成した

PRマンガや、先進的な名勝の活用の取り組みを紹介し、

これから江馬館に思いを馳せます。



令和4年3月13日(日)9:30~16:00  
会場／神岡公民館2階ホール(飛騨市神岡町東町378)

参加無料・要事前申込(定員180人)

主催：飛騨市教育委員会 共催：飛騨神岡街づくり実行委員会 協力：飛騨市観光協会

詳細は裏面を  
ご覧ください。

## 天地を翔ける

江馬氏城館跡調査成果報告会・歴史マンガPRイベント 資料集

令和4年(2022)3月13日 刊行

編集・発行 飛騨神岡街づくり実行委員会

協力 飞騨市教育委員会

